

事業評価書

補助事業名	矢白別演習場関連公共用施設（教育文化施設：生涯学習センター備品整備その1）整備事業						
補助事業者名	別海町長						
実施場所	別海町生涯学習センター（野付郡別海町別海旭町96番地1）						
補助事業の成果の目標	<p>現在建設中の「別海町生涯学習センター」は、当町の交流拠点施設として、町民の文化活動や自衛隊（音楽隊）等によるコンサートなどで使用する舞台ホールのほか、町民が長時間滞在するホワイエ等の整備を進めており、令和3年度に竣工し、令和4年度から運用を開始する計画である。</p> <p>本事業では、これらにかかる舞台幕、カーテン、ブラインド等の備品を整備することにより、当該施設の利用環境の充実を図るものである。</p>						
補助事業の内容	舞台幕外設置工事 一式						
補助事業の始期及び終期	令和3年7月～令和4年1月						
事業費及び交付金額		令和2年度	令和3年度	令和4年度 予定	令和5年度 予定	令和6年度 予定	計
	事業費	円	円 42,066,800	円	円	円	円 42,066,800
	交付金額		円 39,960,000				円 39,960,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>本事業の完了後、舞台幕、電動ロールスクリーン・ブラインド及びスチール棚について施設職員に聞き取りを行った結果は以下のとおり。</p> <p>○舞台幕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・町民の文化活動や講演会などで使用する舞台ホールの使用環境を整えるため整備を行ったが、これまで使用していた施設よりも舞台幕が増え、多様な演目での利用が可能となり、鑑賞環境の向上と利便性が向上が図られた。 <p>○電動ロールスクリーン・ブラインド</p> <ul style="list-style-type: none"> ・町民が長時間滞在するホワイエは南向きに大きくガラス窓を配置した施設となっているが、電動ロールスクリーンの設置により、ロールスクリーンの開閉にあたる職員の作業が安全かつスムーズに行うことができる。 <p>また、施設内の諸室に設置したブラインドについては、輻射熱の抑制に寄与し、利用環境の向上とともに、施設全体の省エネルギー化に資したものになっている</p> <p>○スチール棚</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設内の倉庫や書庫に耐久性に優れた鋼製棚を設置することで、様々な備品の収納が可能となり、町民のニーズに応える収納が期待できる。 <p>以上のことから、本事業の実施が「別海町生涯学習センター」の利用環境の充実につながっていると評価することができる。</p> <p>また、本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金によって実施されている旨を以下の方法によって地域住民に周知を行った。</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 町ホームページへの掲載 (2) 広報誌への掲載 (3) 施設に事業名を表示 						
事業の改善措置及び今後の対応	今後も適切な管理を行いながら計画的に事業を実施する。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	矢白別演習場関連公共用施設（交通施設：町道別海川上町1条通南線改良舗装）整備事業						
補助事業者名	別海町長						
実施場所	別海町別海川上町						
補助事業の成果の目標	<p>当該路線は、別海町別海川上町地域住民が生活道路として利用している路線であり舗装化されてはいるが、舗装厚及び路盤厚が不足しているため、凍上の影響による舗装の破損や轍掘れが著しく、また、明確な道路排水が整備されていないことから、水たまりによる歩行者への泥はねなど、地域住民の生活環境が侵されている状態にある。</p> <p>本事業の実施により、路面破損、泥はね等を防止し、また、歩行者の安全確保や利便性の向上に寄与し周辺住民の生活環境の改善を図る。</p>						
補助事業の内容	<p>全体：実施設計一式、用地確定測量一式、改良舗装工事 L=130.48m W=4.0m</p> <p>本年度：用地確定測量一式、改良舗装工事 L=130.48m W=4.0m</p>						
補助事業の始期及び終期	<p>全体：令和元年度～令和3年度</p> <p>本年度：令和3年7月～令和3年11月</p>						
事業費及び交付金額		令和2年度 まで	令和3年度	令和4年度 予定	令和5年度 予定	令和6年度 予定	計
	事業費	円 3,445,600	円 26,718,100	円	円	円	円 30,163,700
	交付金額	3,088,200	23,000,000				26,088,200
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>本路線を改良舗装したことで路面破損、泥はね等の防止が図られ、通行者の安全性が確保されるなど生活環境が改善された。また、緊急車両のスムーズな通行が可能となり、災害に強い町づくりに寄与することができた。</p> <p>加えて、地域住民への聞き取りからも「路面が平らになり、スムーズに通行できるようになった。」、「歩いていて泥はねの心配がなくなった。」などの評価を得た。</p> <p>また、当該路線整備が特定防衛施設周辺整備調整交付金による事業である旨の地域住民への周知を以下の方法によって図った。</p> <p>①工事期間中の工事看板に事業名を表示。 ②竣功杭に事業名を表示。 ③広報誌への掲載。 ④別海町ホームページへの掲載。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	今後とも地域住民からの要望や要請、市街地域の道路や交通状態を鑑み事業の効果的な推進を図る。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	矢臼別演習場関連公共施設（社会福祉施設：福祉車両購入）整備事業						
補助事業者名	別海町長						
実施場所	別海町車両センター（別海町別海緑町119番地1）						
補助事業の成果の目標	<p>現在、西春別デイサービスセンターにおいて、利用者の送迎に使用している福祉車両（車いす乗降リフト付ワゴン）2台は、取得から11年が経過し、経年による劣化が顕著となっている。</p> <p>本事業で車両の更新を行うことにより、安心かつ安全な利用環境を整備し、経年劣化による事故を未然に防ぐことで、利用者の安全確保とサービスの向上を図る。</p>						
補助事業の内容	<p>全体：車いす乗降リフト付ワゴン 2台</p> <p>本年度：車いす乗降リフト付ワゴン 1台</p>						
補助事業の始期及び終期	<p>全体：令和3年度～令和4年度</p> <p>本年度：令和3年7月～令和3年9月</p>						
事業費及び交付金額		令和2年度	令和3年度	令和4年度 予定	令和5年度 予定	令和6年度 予定	計
	事業費	円	円	円	円	円	円
	交付金額		4,850,000	5,037,540			9,887,540
			4,200,000	4,200,000			8,400,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>本事業で福祉車両（車いす乗降リフト付ワゴン）1台を更新したことにより、経年劣化に起因する事故等への懸念が解消された。</p> <p>さらに、本事業の完了後に施設職員への聞き取り調査を実施したところ、「故障による送迎中の停車がなくなり、長時間、利用者を車内で待たせることがなくなった」「車いす乗降リフトの不具合がなくなり、車いす利用者の利用環境が向上した」「車両ステップ故障による転倒の心配がなくなった」といった評価が得られており、本事業の実施が利用者の安全確保とサービスの向上につながっていることが確認できた。</p> <p>また、本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金によって実施されている旨を以下の方法によって地域住民に周知を行った。</p> <ol style="list-style-type: none"> （1）町ホームページへの掲載 （2）広報誌への掲載 （3）車両側面に事業名を表示 						
事業の改善措置及び今後の対応	今後も適切な管理を行いながら計画的に事業を実施する。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	矢臼別演習場関連公共用施設（環境衛生施設：塵芥収集車購入）整備事業						
補助事業者名	別海町長						
実施場所	別海町車両センター（野付郡別海町別海緑町119番地1）						
補助事業の成果の目標	<p>本町では、一般廃棄物収集のため塵芥収集車（パッカー車）を3台保有している。</p> <p>本事業で更新する車両は導入後8年が経過し、走行距離も32万kmを超えていることに加え、経年劣化に伴う車両各部位の腐食、車載機器の動作不良などにより修繕が頻繁に発生し、一般廃棄物収集業務に支障をきたしている。よって、今後の安定した廃棄物収集体制を確保するためにも車両の更新は必要不可欠となっている。</p> <p>本事業で車両を更新し、効率的な一般廃棄物の収集を行うことにより、町民の衛生的で快適な生活の安定と充実を図る。</p>						
補助事業の内容	塵芥収集車 1台						
補助事業の始期及び終期	令和3年8月～令和4年3月						
事業費及び交付金額		令和2年度	令和3年度	令和4年度 予定	令和5年度 予定	令和6年度 予定	計
	事業費	円	円 18,260,000	円	円	円	円 18,260,000
	交付金額		17,000,000				17,000,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>同車両を更新したことにより、故障等の懸念が解消され、安定的かつ効率的な一般廃棄物の収集が行われていることを毎月の収集実績から確認した。そのため、本事業の実施により、安定した廃棄物収集体制が確保され、町民の衛生的で快適な生活の安定と充実が図られたと評価することができる。</p> <p>また、本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金によって実施されている旨を、以下の方法によって地域住民に周知を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 車両側面部への事業名貼付 (2) 町ホームページへの掲載 (3) 町広報誌への掲載 						
事業の改善措置及び今後の対応	今後も適切な管理を行いながら計画的に事業を実施する。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	矢臼別演習場関連公共用施設（医療施設：医療機器購入）整備事業						
補助事業者名	別海町長						
実施場所	町立別海病院（野付郡別海町別海西本町103番地9）						
補助事業の成果の目標	<p>町立別海病院の脳神経内科診療において、患者の異常を早期に発見するため「重心動揺計」を新たに購入する。</p> <p>また、故障した場合には同病院の迅速かつ確かな診療等に支障を来すおそれがあるため、耐用年数を経過し老朽化が進んでいる「ビデオ軟性十二指腸鏡」を更新する。</p> <p>当該医療機器の新規購入・更新を行うことにより、本町の地域医療の安定と充実を図る。</p>						
補助事業の内容	重心動揺計 一式、ビデオ軟性十二指腸鏡 一式						
補助事業の始期及び終期	令和3年8月～令和3年12月						
事業費及び交付金額		令和2年度	令和3年度	令和4年度 予定	令和5年度 予定	令和6年度 予定	計
	事業費	円	円 7,920,000	円	円	円	円 7,920,000
	交付金額		7,000,000				7,000,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>本事業の完了後、重心動揺計及びビデオ軟性十二指腸鏡について医師及び医療技術職員に聞き取りを行った結果は、以下のとおりである。</p> <p>○重心動揺計</p> <ul style="list-style-type: none"> ・患者の重心の動揺が視覚化され、脳内神経内科や耳鼻科等において、末梢性・内耳性のめまい等の診断が容易になった。 ・患者のデータを健常データと比較することで症状の初期段階での識別が可能になり、効率的な診察ができるようになった。 <p>○ビデオ軟性十二指腸鏡</p> <ul style="list-style-type: none"> ・機器が更新されたことで、耐用年数超過及び老朽化に起因する故障によって、的確な診療に支障を来すことへの懸念が解消された。 ・側視鏡が追加されたことにより、従来よりも多くの部位を診ることができるようになった。 ・スコープの体内への挿入性が向上し、操作がしやすくなったことで検査が効率的になった。 <p>以上のことから、本事業の実施が本町の地域医療の安定と充実につながっていると評価することができる。</p> <p>また、本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金によって実施されている旨を以下の方法によって地域住民に周知を行った。</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 医療機器への事業名貼付 (2) 別海町及び病院ホームページへの掲載 (3) 町広報誌への掲載 						
事業の改善措置及び今後の対応	今後も適切な管理を行いながら計画的に事業を実施する。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	矢白別演習場関連公共用施設（交通施設：町道別海宮舞町南2号線改良舗装）整備事業						
補助事業者名	別海町長						
実施場所	別海町別海宮舞町						
補助事業の成果の目標	<p>当該路線は、別海町別海宮舞町地域住民が利用する市街地内の生活道路として使用されているが、未舗装道路であり路面破損、砂塵発生等が著しく周辺住民の生活環境に影響を与えていることから道路整備を要する状況にある。</p> <p>本事業の実施により、路面破損、砂塵発生等を防止し、周辺住民の生活環境を改善する。</p> <p>また、緊急車両のスムーズな通行が可能となり、災害に強い町づくりにも寄与する。</p>						
補助事業の内容	用地確定測量 一式、改良舗装工事 L=119.65m W=4.0m						
補助事業の始期及び終期	令和3年8月～令和4年1月						
事業費及び交付金額		令和2年度	令和3年度	令和4年度 予定	令和5年度 予定	令和6年度 予定	計
	事業費	円	円 24,955,900	円	円	円	円 24,955,900
	交付金額		23,000,000				23,000,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>本路線を改良舗装したことで路面破損、砂塵発生等の防止が図られ、通行者の安全性が確保されるなど生活環境が改善された。また、緊急車両のスムーズな通行が可能となり、災害に強い町づくりに寄与することができた。</p> <p>加えて、地域住民への聞き取りからも「路面が平らになり、スムーズに通行できるようになった。」「降雨後の水たまりが無くなり、通行しやすくなった。」などの評価を得た。</p> <p>また、当該路線整備が特定防衛施設周辺整備調整交付金による事業である旨の地域住民への周知を以下の方法によって図った。</p> <ol style="list-style-type: none"> ①工事期間中の工事看板に事業名を表示。 ②竣功杭に事業名を表示。 ③広報誌への掲載。 ④別海町ホームページへの掲載。 						
事業の改善措置及び今後の対応	今後とも地域住民からの要望や要請、市街地域の道路や交通状態を鑑み事業の効果的な推進を図る。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	矢臼別演習場関連公共用施設（教育文化施設：生涯学習センター備品整備その2）整備事業						
補助事業者名	別海町長						
実施場所	別海町生涯学習センター（野付郡別海町別海旭町96番地1）						
補助事業の成果の目標	<p>現在建設中の「別海町生涯学習センター」は、当町の交流拠点施設として、町民の文化活動や自衛隊（音楽隊）等によるコンサートなどで使用する舞台ホールのほか、町民が長時間滞在するホワイエ等の整備を進めており、令和3年度に竣工し、令和4年度から運用を開始する計画である。</p> <p>本事業で舞台ホールで使用するスタッキングチェア等を整備することにより、当該施設の利用環境の充実を図るものである。</p>						
補助事業の内容	スタッキングチェア 160台、スタッキングチェア用台車 27台、チャイルドシート 44台、チャイルドシート用台車 2台						
補助事業の始期及び終期	令和3年8月～令和4年1月						
事業費及び交付金額		令和2年度	令和3年度	令和4年度 予定	令和5年度 予定	令和6年度 予定	計
	事業費	円	円 23,816,100	円	円	円	円 23,816,100
	交付金額		21,000,000				21,000,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>本事業の完了後、スタッキングチェア及びチャイルドシートについて施設職員に聞き取りを行った結果は以下のとおり。</p> <p>○スタッキングチェア</p> <ul style="list-style-type: none"> 施設内のホールについては、町民の活動内容に応じた利用ができるよう、2階固定席・スタッキングチェア・稼働席を整備することで、平場での大人数での文化活動や講演会だけでなく、自衛隊（音楽隊）等による音楽コンサートまで幅広い用途での利用も可能となっており、利用時の利便性が向上した。 特にスタッキングチェアについては、これまで利用していたパイプ椅子とは異なり、稼働席とも同程度の鑑賞環境生み出すとともに、ホール全体の音響性能に配慮したのもとして町民が利用しやすいものになっている。 <p>○チャイルドシート</p> <ul style="list-style-type: none"> ホール内椅子を利用する子供の鑑賞環境を向上させるため、利用することで座高を高くすることができるチャイルドシートを整備したことで、大人と同様の視線が確保でき、幅広い町民の利便性と鑑賞環境が向上した。 <p>以上のことから、本事業の実施が「別海町生涯学習センター」の利用環境の充実につながっていると評価することができる。</p> <p>また、本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金によって実施されている旨を以下の方法によって地域住民に周知を行った。</p> <ol style="list-style-type: none"> 町ホームページへの掲載 広報誌への掲載 施設に事業名を表示 						
事業の改善措置及び今後の対応	今後も適切な管理を行いながら計画的に事業を実施する。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	矢臼別演習場関連公共用施設（教育文化施設：学校図書購入）整備事業						
補助事業者名	別海町長						
実施場所	別海町立上風連小学校（野付郡別海町上風連181番地4）外15校						
補助事業の成果の目標	<p>学校図書館は児童生徒の豊かな心を育む読書活動の場であるとともに、主体的な学習活動を支援する機能も有している。しかしながら、本町では図書の冊数が文部科学省の定める標準冊数に達していない小中学校が多く、また、更新が必要な図書も相当数残っている状況にある。</p> <p>本事業で計画的に町内小中学校の学校図書を整備することにより、児童生徒の学習環境の向上を図る。</p>						
補助事業の内容	学校図書購入一式						
補助事業の始期及び終期	全体：令和3年度～令和6年度 今年度：令和3年10月～令和4年2月						
事業費及び交付金額		令和2年度	令和3年度	令和4年度 予定	令和5年度 予定	令和6年度 予定	計
	事業費	円	円	円	円	円	円
	交付金額		4,700,000	4,700,000	4,700,000	4,700,000	18,800,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>本事業の完了後、当該図書の整備について教員に聞き取りを行った結果は以下のとおりである。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・検定の学習に際して、積極的に活用する姿が見られた。 ・総合的な学習の時間、各教科の調べ物の際に資料として活用されていた。 ・児童生徒の希望する図書やビブリオバトルで紹介のあった図書を購入したことにより、児童生徒の読書意欲が高まった。 <p>以上のことから、本事業の実施により児童生徒の学習環境の向上が図られた。また、本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金によって実施されている旨を、以下の方法によって地域住民に周知を行った。</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 町ホームページへの掲載 (2) 広報誌への掲載 (3) 学校図書館に事業名を掲示 						
事業の改善措置及び今後の対応	今後も児童生徒の学習環境の向上を図るため、計画的に事業を実施する。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	矢臼別演習場関連公共施設（教育文化施設：生涯学習センター備品整備その3）整備事業						
補助事業者名	別海町長						
実施場所	別海町生涯学習センター（野付郡別海町別海旭町96番地1）						
補助事業の成果の目標	<p>別海町生涯学習センターは、当町の交流拠点施設として、町民の文化活動や自衛隊（音楽隊）等によるコンサートなどで使用する舞台ホールのほか、町民が長時間滞在するホワイエ等の整備を進めており、令和3年度に竣工し、令和4年度から運用を開始する計画である。</p> <p>本事業で町民が文化活動を行う舞台ホールや会議室、木工・美術室等の備品を整備することにより、当該施設の利用環境の充実を図るものである。</p>						
補助事業の内容	舞台ステージ設置用平台ほか一式、演台等セット1セット、吊り看板ほか看板一式、ジョーゼット幕一式、平行スタックテーブル40台、スタッキングチェア40台ほかチェア・台車一式、65v型デジタルサイネージ用モニター1台、43v型デジタルサイネージ用モニター2台						
補助事業の始期及び終期	令和3年10月～令和4年3月						
事業費及び交付金額		令和2年度	令和3年度	令和4年度 予定	令和5年度 予定	令和6年度 予定	計
	事業費	円	円 35,065,800	円	円	円	円 35,065,800
	交付金額		33,500,000				33,500,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>本事業の完了後、舞台設置用平台及びデジタルサイネージについて施設職員に聞き取りを行った結果は以下のとおり。</p> <p>○舞台設置用平台</p> <p>・これまでの施設では、町民が希望する舞台演出に必要な平台の数が確保できず、発表環境として十分な状況ではなかったことに加え、老朽化により使用に際して危険な事例があったが、機能的な向上と町民の鑑賞環境の向上が図られた。</p> <p>特に、町民による音楽発表や自衛隊（音楽隊）等によるコンサートなど多数が出演する演目に対して、十分な数が今回の整備されたことで、開催可能な演目を大きく増やすことができた。</p> <p>○デジタルサイネージ</p> <p>・これまでの施設では、諸室の利用状況案内についてはホワイトボードへの手書き、また、行事の案内等についてはポスターを掲示していたため、視認性に欠けることや、大量に掲示されることで重要性に応じた掲示を行うことが難しい状況にあった。</p> <p>今回、デジタルサイネージを整備したことで、より見やすく、わかりやすく町民に周知できるようになったほか、ポスターの印刷や張替の手間が省けるなど職員にとっても効率的な情報提供ができるようになった。</p> <p>以上のことから、本事業の実施が「別海町生涯学習センター」の利用環境の充実につながっていると評価することができる。</p> <p>また、本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金によって実施されている旨を以下の方法によって地域住民に周知を行った。</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 町ホームページへの掲載 (2) 広報誌への掲載 (3) 施設に事業名を表示 						
事業の改善措置及び今後の対応	今後も適切な管理を行いながら計画的に事業を実施する。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	矢白別演習場関連公共用施設（教育文化施設：生涯学習センター備品整備その4）整備事業						
補助事業者名	別海町長						
実施場所	別海町生涯学習センター（野付郡別海町別海旭町96番地1）						
補助事業の成果の目標	<p>別海町生涯学習センターは、当町の交流拠点施設として、町民の文化活動や自衛隊（音楽隊）等によるコンサートなどで使用する舞台ホールのほか、町民が長時間滞在するホワイエ等の整備を進めており、令和3年度に竣工し、令和4年度から運用を開始する計画である。</p> <p>本事業で町民が文化活動を行う舞台ホールや会議室、木工・美術室等の備品を整備することにより、当該施設の利用環境の充実を図るものである。</p>						
補助事業の内容	クセノンスポットライト2基ほか照明等 一式、ホワイエほか設置用チェア等家具 一式、デジタルミキサー及びマイク等音響機器 一式、FM補聴システム一式、木工・美術室設置用横扉式電気窯 1台、木工・美術室設置用電動ろくろ3台ほか電化製品 一式、照明調整室設置用プロジェクターほか関連機器 一式、調理実習室用IHクッキングヒーター 5台						
補助事業の始期及び終期	令和4年1月～令和4年3月						
事業費及び交付金額		令和2年度	令和3年度	令和4年度 予定	令和5年度 予定	令和6年度 予定	計
	事業費	円	円 28,930,000	円	円	円	円 28,930,000
	交付金額		27,000,000				27,000,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>本事業の完了後、FM補聴システム機器一式及び横扉式電気窯について施設職員に聞き取りを行った結果は以下のとおり。</p> <p>○FM補聴システム機器一式</p> <p>・公共施設における高齢者利用のバリアの一つとして、「加齢による聴力の衰え」はとても大きなものになっている。</p> <p>この問題に対して生涯学習センターでは、FM波を利用した補聴システムを放送設備に組み込み整備したことで、会議室1・2、リハーサル室1、ホールと言った大人数の利用が想定される諸室での聞こえ方に配慮した対応を行うことが可能となった。</p> <p>○横扉式電気窯</p> <p>・窯自体のサイズや設置に伴う電気経路、汚損に対応した専用の部屋が必要なこともあり、趣味活動としては一般的な陶芸活動であっても、これまでの施設では実施することが困難な状況にあった。</p> <p>今回新たに陶芸室を整備したことで併せて、電気窯を含む陶芸用品を整備したことで利用環境の充実が図られるとともに、広い世代の利用者の増が見込まれる。</p> <p>以上のことから、本事業の実施が「別海町生涯学習センター」の利用環境の充実につながっていると評価することができる。</p> <p>また、本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金によって実施されている旨を以下の方法によって地域住民に周知を行った。</p> <p>(1) 町ホームページへの掲載</p> <p>(2) 広報誌への掲載</p> <p>(3) 施設に事業名を表示</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	今後も適切な管理を行いながら計画的に事業を実施する。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	矢白別演習場関連特定事業（医療に関する事業：子ども医療費助成事業）							
補助事業者名	別海町長							
実施場所	別海町							
補助事業の成果の目標	<p>本町では、子どもの疾病の早期治療を促進し健康で健全な育成を推進するとともに、子育て世帯の経済的負担を緩和するため、平成28年10月から中学生以下の医療費を無償化している。</p> <p>今後も、継続して事業を実施するため、基金を設置し、安定的な事業運営をすることで前述の目的を達成し、以て子育て支援に寄与する。</p>							
補助事業の内容	子ども医療費の自己負担分を助成する。							
補助事業の始期及び終期	平成29年度～令和5年度							
事業費及び交付金額		令和2年度 まで	令和3年度	令和4年度 予定	令和5年度 予定	令和6年度 予定	計	
	事業費	円	円	円	円	円	円	
		145,933,094	35,020,071	36,600,107	36,600,107		254,153,379	
	基金 造成 額	交付金	206,000,000					206,000,000
		市町村費等						0
		その他						0
		運用益	12,323	9,653	6,402	3,202		31,580
		計	206,012,323	9,653	6,402	3,202		206,031,580
基金処分額	110,000,000	32,000,000	32,000,000	32,031,580		206,031,580		
基金残額	96,012,323	64,021,976	32,028,378	0				
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>本基金事業を活用することにより、子ども医療費助成事業の継続的かつ安定的な事業運営が図られている。</p> <p>また、受給世帯への聞き取りを行ったところ、以下の評価が得られた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・医療費がかからないため、ためらうことなく検査を受けることができる。 ・定期的な受診による金銭的負担がないため、助かっている。 ・遠方の歯科医院で定期受診をしているが、町外の受診でも医療費がかからずとてもありがたい。 <p>子育て世帯の経済的負担が緩和されたことで、疾病等の早期受診及び治療が促進され、子どもの健康で健全な育成につながっている。そのため、本基金事業は本町の子育て支援に寄与していると評価することができる。</p> <p>また、本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金によって実施されている旨を以下の方法によって地域住民に周知を行った。</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 町広報誌への掲載 (2) 町ホームページへの掲載 (3) 受給者配布物への記載 							
事業の改善措置及び今後の対応	今後も適切な管理を行いながら計画的に事業を実施する。							
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無							